

報道発表

平成 30 年 1 月 26 日
名 古 屋 税 関
四 日 市 税 関 支 署

平成 29 年 1 2 月分 四日市港 貿易概況(速報)

=輸出は 2 カ月連続の減少、輸入は 6 カ月連続の増加=

概要

輸出総額は 709 億円(前年同月比 84.8%、2 カ月連続の減少)、輸入総額は 1,421 億円(同 128.6%、6 カ月連続の増加) であった。

これにより差引額は、712 億円の輸入超過となった。

1) 品目別

輸出は「石油製品(74 億円(前年同月比 356.5%))」、「科学光学機器(43 億円(同 137.1%))」などは増加したものの、「自動車(1 億円(同 0.8%))」、「金属加工機械(6 億円(同 35.0%))」、「写真用・映画用材料(12 億円(同 65.1%))」などが減少した。

輸入は「音響・映像機器(含部品)(2 億円(同 22.2%))」、「自動車の部分品(3 億円(同 37.9%))」などは減少したものの、「原油及び粗油(773 億円(同 119.9%))」、「液化天然ガス(252 億円(同 182.3%))」、「液化石油ガス(51 億円(同 190.6%))」などが増加した。

2) 地域別

輸出は「アジア」、「西欧」などは増加したものの、「北米」、「中東欧・ロシア等」、「中東」が減少した。輸入は「アジア」、「西欧」は減少したものの、「中東」、「中東欧・ロシア等」、「大洋州」などが増加した。

3) 国別

輸出は「シンガポール」、「英国」などは増加したものの、「アメリカ合衆国」、「大韓民国」、「ポーランド」などが減少した。輸入は「大韓民国」、「インドネシア」などは減少したものの、「カタール」、「サウジアラビア」、「ロシア」などが増加した。

(参考)

- ドルレート・・・112.48 円/ドル(前年同月比 0.7% (0.83 円) の円高ドル安) であった。
(注) 月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの
- 平成 28 年 12 月末日をもって尾鷲港が開港でなくなったことから平成 29 年 1 月分より四日市港には尾鷲出張所における通関分を含む。